

品川区立学校の適正な教育環境を 確保するための方策について

— 義務教育9年間の一貫教育のさらなる充実
および地域との連携強化に向けて —

答 申



平成30年3月
品川区学事制度審議会

はじめに

近年、就学人口の急激な増加や義務教育学校の設置など、

区立学校を取り巻く環境が大きく変化しています。

こうした状況を受け、品川区では「品川教育ルネサンス－For The Next Generation－」の方針のもと、

これからの子どもたちにとってより良い教育環境を確保するため、

平成28年10月に「品川区学事制度審議会」を設置し、

教育に関する制度など(学区域、学校選択制、学校規模など)について1年半にわたり検討を重ねてきました。

この答申は品川区が目指す教育の基盤となる制度や環境の今後の基本的なあり方に関して、

審議会としての提言をまとめたものです。

「品川教育ルネサンス」とは

これまで進めてきた教育改革「プラン21」の成果を踏まえ、変化する社会状況や複雑・多様化する教育課題などを背景に、次代を見据えた新しい品川教育を再構築する取り組みです。

品川教育ルネサンスの取り組みの3つの柱と それらを支える教育環境の整備

三校種体制※での
特色ある
教育活動の展開
義務教育学校の設置

9年間一貫した
カリキュラム
品川区立学校
教育要領の策定

地域とともにある
学校づくり
品川コミュニティ・
スクールの推進

教育環境の整備

学事制度(学区域や学校選択制)などの
調査・検討、施策への反映

学事制度
審議会

②調査・検討

①諮問

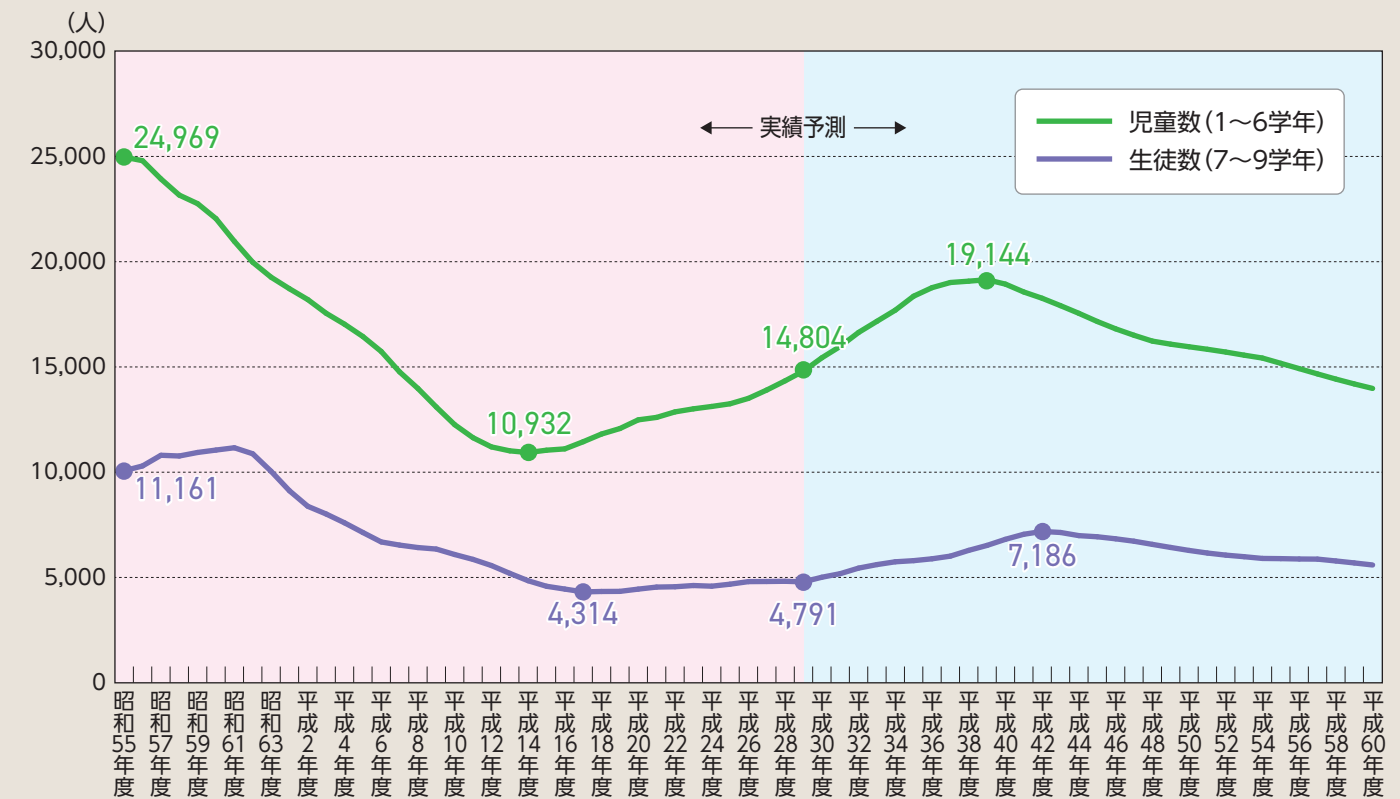
③答申

教育委員会
(教育長)

④答申を参考に施策として
具体化し、実施

※小学校、中学校、義務教育学校の3つの校種で行う品川区の教育体制。

品川区立学校全体の児童数・生徒数の推移および推計値



(注) 平成29年までは実績値、平成30年以降は6歳および12歳の区内学齢人口の将来推計値を基に、区立以外の学校等に通う割合を除く、1～6学年の全児童数および7～9学年の全生徒数を一定の条件の下で算出した予測値。各年度4月1日現在。

品川区学事制度審議会とは

区立学校の教育に関する制度や環境について、幅広い観点から調査・検討するため設置された機関。教育長の諮問に応じて審議し、その結果を答申します。委員は学識経験者、町会・自治会長、PTA代表、学校関係者、校長で構成されます。

審議会への諮問内容

1

区立学校の
学区域

2

学校選択制

3

学校種のあり方

4

学校規模の
考え方

5

区立学校の
配置バランス

6

学校改築

1 区立学校の学区

現状・課題

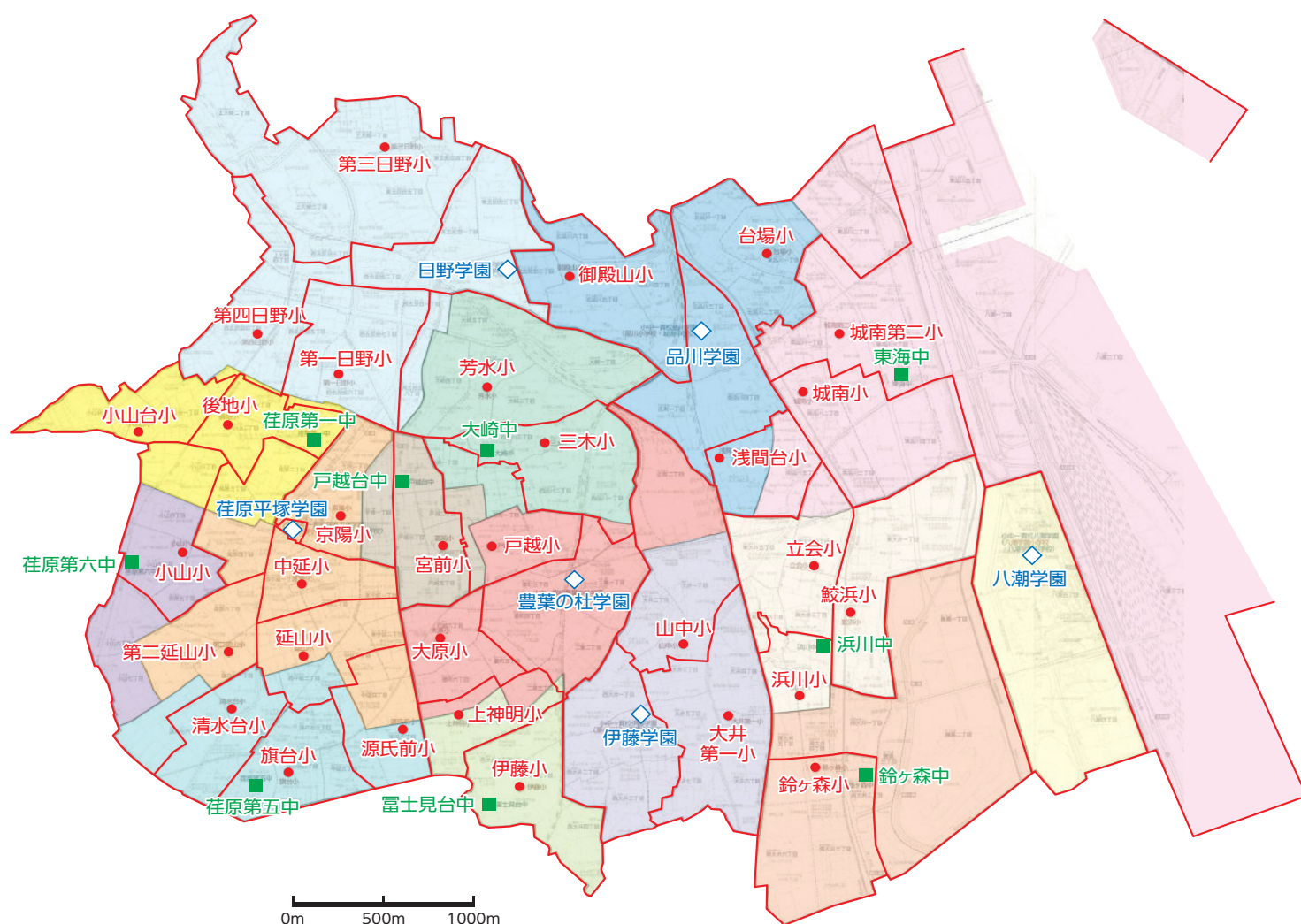
- 小学校・義務教育学校(前期課程)の学区が複数の中学校の学区に分かれているところがあり、小・中学校などの間で連携を図りづらい状況があります。
- 就学人口急増地域の区立学校の受入体制を整える必要があります。

審議会の考え方

- 義務教育9年間の一貫教育をさらに推進するために各中学校・義務教育学校と連携する小学校を設定してグループ化し、その小学校の学区がすべて収まるように中学校・義務教育学校(後期課程)の学区を見直すことが適当です。
- 就学人口の急増などにより施設の受入れが困難な場合などには、小学校・義務教育学校(前期課程)の学区を必要最小限の範囲で見直すこともありうるものと考えます。

品川区立学校 学区図

平成30年3月現在



0m 500m 1000m

色で塗られたところは、中学校・義務教育学校(後期課程)の学区を表している。

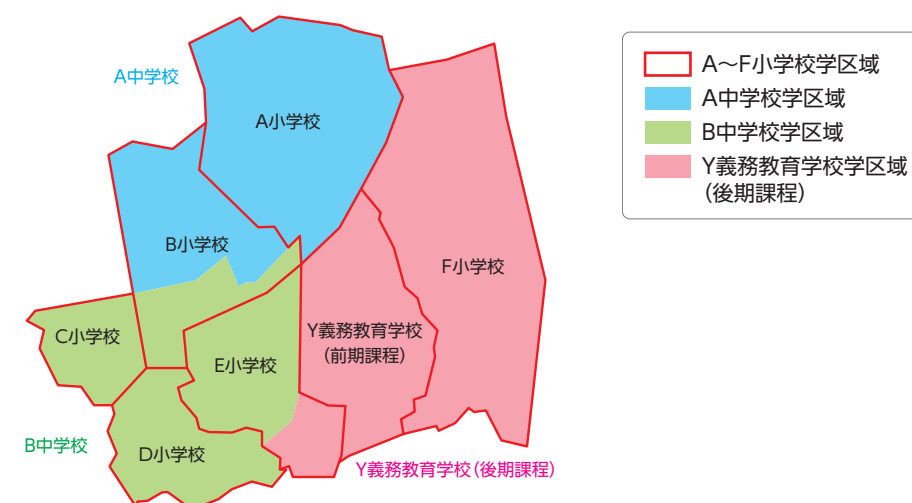
赤線は、小学校・義務教育学校(前期課程)の学区を表している。

◇ 義務教育学校 ■ 中学校 ● 小学校

学区の見直しの考え方

現行制度

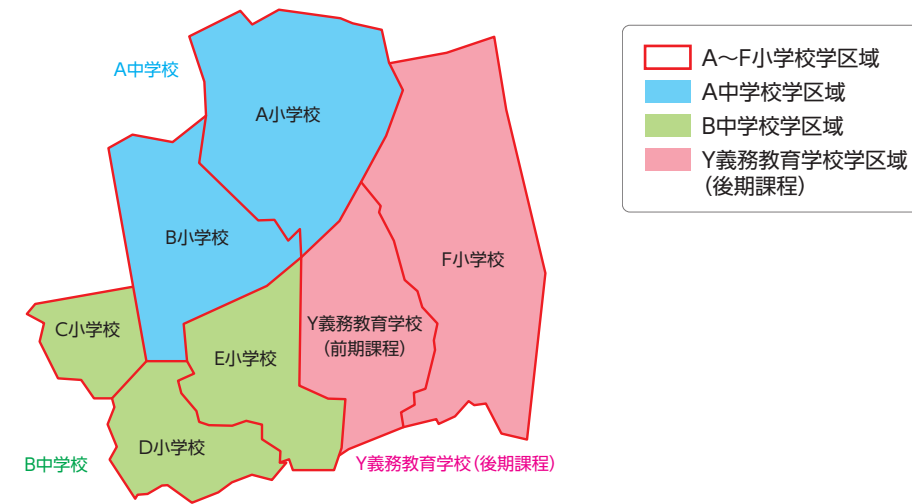
- 小学校の学区が2つの中学校(義務教育学校)の学区に分かれているところがあります。(B小学校、E小学校)



制度見直し後

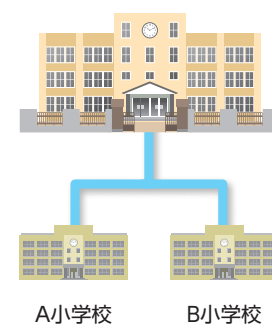
- 中学校・義務教育学校(後期課程)の学区を見直すことにより、小学校の学区が全て収まるようにします。

※小学校の学区は原則として変更しない

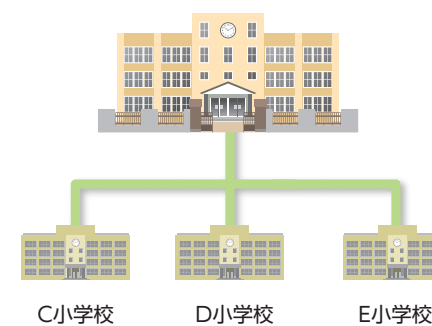


同じ小学校から進学する中学校・義務教育学校(後期課程)が複数に分かれないよう学区を見直し、ひとつの中学校・義務教育学校と複数の小学校からなるグループを構築することで、グループ内の学校間の連携を深めながら一貫教育をさらに推進する体制が整います。

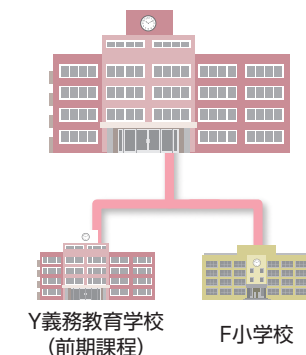
A中学校



B中学校



Y義務教育学校(後期課程)



2 学校選択制について

現状・課題

- 保護者からの評価は高く、特色ある学校づくりなどの成果も表れています。
- 東日本大震災を機に災害時などの安全に対する意識が高まり、遠距離通学に対して不安を感じるとの声があります。
- 学校選択時に抽選となる学校が近年増えています。
- 地域と子どもたちとのつながりなどが薄れるのではないかと懸念する声があります。

審議会の考え方

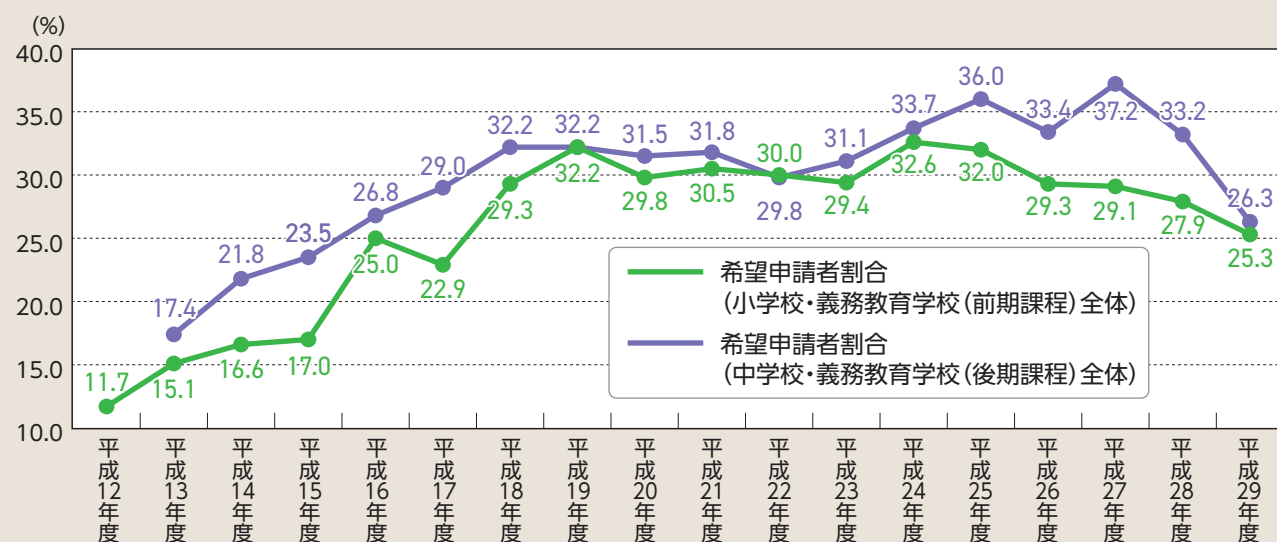
【小学校・義務教育学校(前期課程)の学校選択】

- 地域とともにある学校づくりをより一層推進していくため、ブロック内の選択を廃止して住所地の学校と隣り合う(隣接)学区の学校から選択できる仕組みにすることが適当です。
- 住所地や隣接学区に義務教育学校がない場合でも、必ず小学校と義務教育学校のいずれかを選ぶような仕組みにすることが適当です。

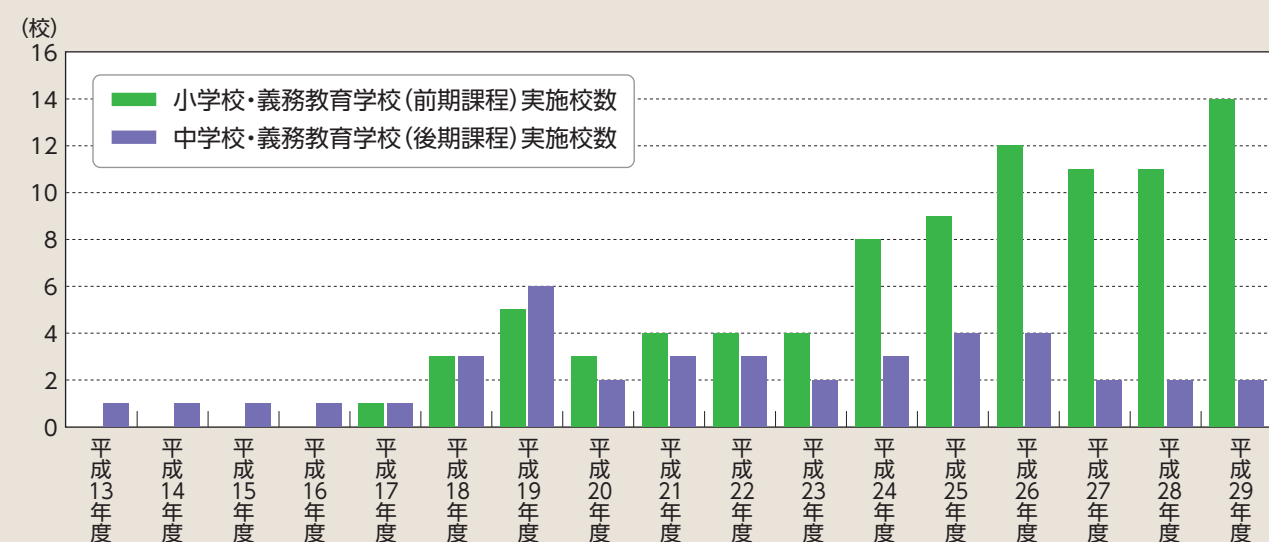
【中学校・義務教育学校(後期課程)の学校選択】

- これまで通り区内全域から自由に選択できる仕組みが適当です。そのうえで、一貫教育の効果をより高めるため、抽選の際に優先順位を設定するなど、運用面で一段と工夫を凝らすことが重要です。

学校選択制の希望申請者の割合の推移



学校選択制の抽選実施校の推移



【現在の品川区の学校選択制】

学区の児童・生徒を受け入れた後、余裕がある場合に他の学区からも受け入れる制度で、平成12年度から実施しています。

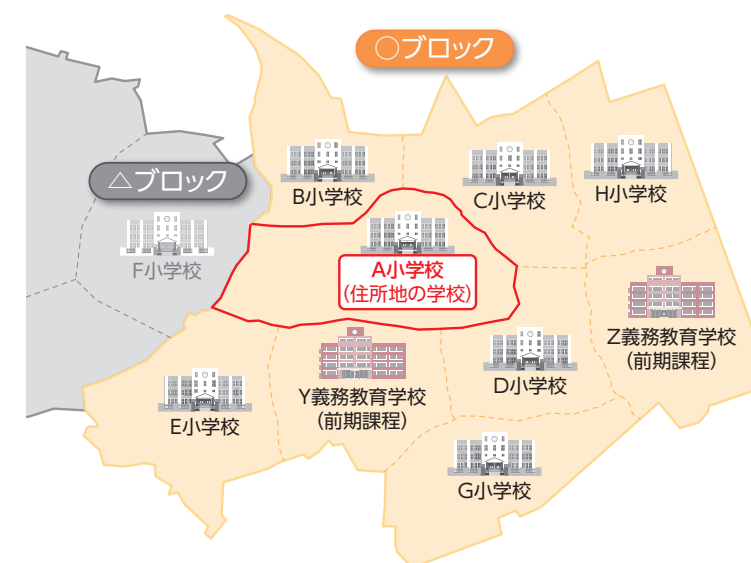
小学校については区内4ブロックに分け、住んでいる学区が属するブロック内から、中学校と義務教育学校については区内全域から学校を選択することができます。



小学校・義務教育学校(前期課程)の学校選択制見直しの考え方

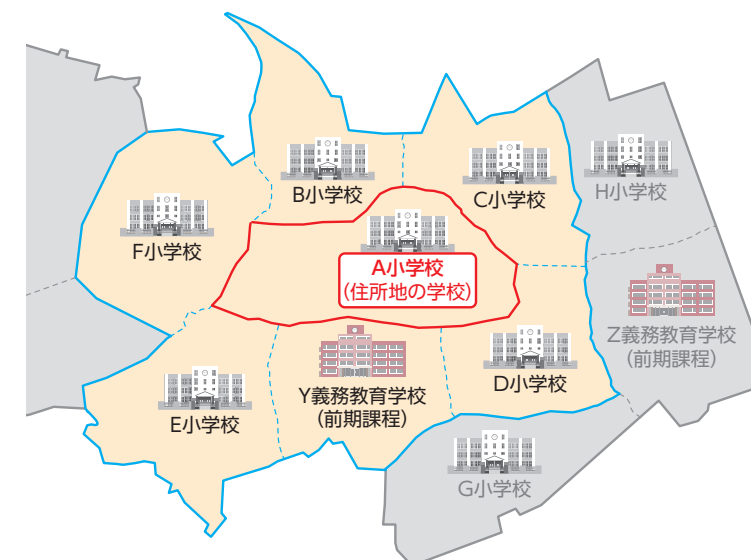
現行制度

- この例では、住所地のA小学校以外に○ブロック内のB、C、D、E、G、Hの小学校6校とY、Zを含む区内全ての義務教育学校(前期課程)6校を選べます。



制度見直し後

- この例では、住所地のA小学校以外に隣接するB、C、D、E、Fの小学校5校と、Y義務教育学校(前期課程)1校を選べます。



審議会の提言の概要

3 三校種体制(学校種のあり方)について

現状・課題

- 義務教育学校の設置に伴い、小・中学校を含めた学校種ごとの学事制度(学区域、学校選択制など)の考え方を整理する必要があります。

審議会の考え方

- 小・中・義務教育学校それぞれの学校種ならではの特色を生かした教育の展開が重要です。
- 学区域のグループ化や学校選択制の取り扱いにおいては、義務教育学校についても、小・中学校と同様とすることが適当です。

4 学校規模の考え方

現状・課題

- 小学校は小規模から大規模まで様々な規模の学校が存在しています。
- 中学校は小規模校、義務教育学校は大規模校が多くなっています。

審議会の考え方

- 学校規模ごとにメリットや課題がありますが、それぞれの特徴を生かしていくことが重要です。
- 極端に小規模な状態や大規模な状態が長い間継続し、教育上や学校運営上支障がある場合には、学校支援策をはじめ、様々な対応策を考える検討機関の立上げなどの具体策も必要です。

5 学校配置の地域バランス

現状・課題

- 地域によって、学校数や小・中・義務教育学校の配置に偏りがあります。

審議会の考え方

- 学校の整備にあたっては、就学人口の動きや学校改築など様々な状況を踏まえ、小・中・義務教育学校を区内にバランス良く配置することが重要です。

6 学校改築

現状・課題

- 校舎の老朽化が進んでいます。
- 就学人口の急増や立地特有の問題(例:擁壁の安全確保)などへの対応も必要になります。

審議会の考え方

- 学校改築は老朽化への計画的な対処とともに、就学人口の急増などに対し迅速で柔軟な対応が必要です。
- 校舎の基本的な構造体を残して補強する長寿命化や複合施設化、将来の他施設としての利用なども検討する必要があります。

品川区の教育施策への反映

今後、答申の内容を参考に教育委員会が具体的な制度の見直し作業を進めます。関係する方々のご理解を得ながら、早期に新たな制度として実現できるよう取り組んでいきます。

【平成31年4月に新1年生・新7年生になられる方について】

学校選択制や学区域に変更はありません。現在の制度が適用されます。

問い合わせ先

品川区教育委員会事務局 学務課

〒140-8715 品川区広町2-1-36 TEL 03-5742-6046 FAX 03-5742-0180

- 「品川区学事制度審議会答申」本文は、品川区ホームページでご覧になれます。

【品川区ホームページ】品川区学事制度審議会のページへのアクセス

<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kukyo/kukyo-i-oshirase/hpg000032335.html>

